

しては、倒産に至ったところはないのではないかと
「今、大企業にポンと出てきてもうるのは、不

景気低迷や円高で、地下もいわれます。

例えば小西鍍金なら、部品 厳しい時代だが生き残れ

「人材育成については

可能に近い。今ある個々の

方の中小企業に厳しい景況が続いている。一方で

「長岡地区の中小企業

に開けた穴の中まで正確るだろう。現に、リーマ

「中小企業では、技術

用し合うことで、もっと

団塊世代のリタイアが進

の多くは、自社ならではの

「中小製造業者に関

者は経営者でもあり、人

地場の中小はどう生き残る

み、後継者育成も急務だ。NPO法人「長岡産業活性化協会NAZE」の会

の技術を持っている。例

地区の中小製造業者に関

「日本のTPP（環太平洋連携協定）参加について、どう考えますか。」

独自技術互いに活用を

「世界的に関税は撤廃

づくりは重要だ。でも、

職人は、口下手で、特に

人を褒めるのが苦手な人

が多い。『教えるより自

分で行った方が早い』と

なりがちで、継承がスム

ーズに進まないケースが

ある。NAZEとしては、

合同の教育訓練や講習を

実施するなどし、次代の

育成を図っている」

長岡地区の産業活性化

この人に聞く



大正大 大正 大正
ここに・もとお 大正
卒。NAZEには2005年の設
立前の準備段階からかかわ
った。10年3月に2代目会長に
就任。長岡市出身。

長に昨年就任した小西統
雄・小西鍍金社長(63)
に、地場の中小企業が
かに生き残り、発展する
ことができるかなどを聞
いた。

不況に加え、円高に
よる国際的な競争力の低